

事業所における 自己評価結果（公表）

公表：平成 31 年 1 月 25 日

事業所名 　　こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形松波校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	0	法令を遵守したスペースを確保しています。	
	②	職員の配置数は適切である	4	0	法令で必要とされる配置数に加え、指導員又は保育士を1名以上配置（常勤換算による算定）しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2	2	事業所が2階にあり、エレベーターがないため、階段の昇降に気を付けていただけるよう、声がけをしています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間になっている	4	0	毎朝の清掃を徹底し、環境整備に努めています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	0	スタッフ全員での業務改善についての話し合いと対応を随時実施しています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	0	保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、業務改善につなげています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	当社HPにて公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	4	現在は、利用者・社内の2者評価をとっております。	第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	1ヶ月の初任者研修を実施しています。また、定期的に事業所内研修を実施しています。	

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	0	計画期間ごとにアセスメントを行った上で個別支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	統一したアセスメントシートを使用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	0	アセスメントに基づいて必要な項目を選択し、そこから具体的な支援内容を設定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	常に児童発達支援計画に立ち戻りながら、支援内容を計画・実施しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	お子様の事例を共有し、ケース検討会を開催して立案しています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	お子様一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べて変化のある支援を追求しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	0	4	現在のご利用が2名様のため、個別の療育支援をさせていただいています。	今後ご利用人数が増えた際に、必要に応じて、小集団療育等を実施してまいります。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	朝礼・終礼を日次で実施し、職員間での情報共有を行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	朝礼・終礼を日次で実施し、職員間での情報共有を行っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	毎回指導記録をとって見直すことで、お子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。	
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0	計画期間ごとまたは必要に応じてモニタリ	

					ングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を検討しています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	児童発達支援管理責任者に加え、できるだけ担当指導員も参画できるように努めて参ります。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	0	必要に応じて関係機関と連絡を取り合い、情報共有と連絡調整に努めています。	
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	0	必要に応じて関係機関と連絡を取り合い、情報共有と連絡調整に努めています。	
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	0	必要に応じて関係機関と連絡を取り合い、情報共有と連絡調整に努めています。	
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	0	専門機関の研修には、できる限り職員が参加して、研修内容の共有に努めています。	
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	4	地域交流については、限られた指導時間の中で実施が難しいことから、イベント等で利用者全員に画一的に実施することはしておりません。個々のお子様の状態に応じて、必要があれば支援計画に位置づけた上で実施いたします。	

	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	0	自治体が開催している部会には定期的に参加しております。	
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	毎回の支援終了後に、保護者様へフィードバックの時間を設けています。	
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	0	支援後のフィードバックの際に、ご家庭での対応方法について提案しています。	
保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	運営規程、利用者負担等について、契約時に丁寧にご説明するとともに事業所内に重要書類を掲示しています。具体的な支援の内容については、個別支援計画の提示面談時に説明するとともに毎回の支援終了後に保護者様へフィードバックの時間を設けています。	
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0	個別支援計画について説明させていただき、保護者様からの同意をいただいています。	
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	主に支援後のフィードバック時に相談に応じております。また、ご要望があれば、その都度面談をさせていただいております。	
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	0	「ママかふえ」等の実施により、保護者様同士の関わりや連携を支援しています。	
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	事業所に受付者・解決責任者を選任する等、相談受付体制を整えるとともに、専用のお問い合わせ窓口電話を設置しています。いただいた相談に対しては、社内フロー	

				を定め迅速かつ適切に対応しています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	0	毎月「やまぐら通信」を発行するとともに、教室内に活動内容やイベントのご案内等を掲示しています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	4	0	個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	お子様・保護者様の状態に応じて、ICTやその他視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達等を実施しております。また合理的配慮に関するハンドブックを作成するなど、合理的配慮の推進についても尽力しています。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	4	プライバシーポリシーの観点から地域に開かれた事業運営は行えておりません。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0	各マニュアルを策定し、研修を実施しています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	月1回の避難訓練を実施しています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0	フェイスシートへのご記入や面談を通して確認させていただいております。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	0	お子様のアレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないよう留意しています。

④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	マニュアルを策定し、研修を実施しています。	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	0	0	該当するお子様のご利用がないため実施していません。	必要時は適切に対応していきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 山形松波校 保護者等数（児童数）2 回収数 2 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2	0	0	0	・広く、整理されています。 ・個別をするには十分かと思えます。	これからもお子様が活動しやすいスペースの維持に努めます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	2	0	0	0	・適切だと思います。	これからも配置数と専門性の維持に努めます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	1	0	0	・入り口や階段には少し注意が必要ですが、室内は適切な配慮がなされていると思います。 ・わかりやすいです。	降雪期の除雪等、安全にご利用いただけるよう、さらに手立てを工夫してまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2	0	0	0	・清潔に保たれていると思います。 ・いつもきれいです。	今後も清掃に力を入れ、清潔な環境作りに努めます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	2	0	0	0	・適切な支援計画を作成してくれました。 ・適切です。	今後も、お子様と保護者様のニーズと課題をしっかりと分析し、適切な支援計画の作成に努めます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	1	0	0	1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2	0	0	0	・毎回違うものも取り入れてくれています。	今後も、お子様の実態に合わせてながら、多様な活動プログラムを提供させていただきます。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	1	1		
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2	0	0	0	・十分な説明がありました。 ・丁寧にさせていただきます。	今後も丁寧な説明を心がけてまいります。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	2	0	0	0	・丁寧にさせていただきます。	今後も丁寧な説明を心がけてまいります。

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	1	0	0	1	・毎週、最後に相談させていただきます。	ご相談には、随時対応させていただきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	2	0	0	0	・毎回話をする時間を取ってくれています。 ・毎週、最後に相談させていただきます。	フィードバックの時間を大切に、保護者様との共通理解に努めてまいります。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2	0	0	0	・毎週、最後に相談させていただきます。	フィードバックの時間を大切に、保護者様との共通理解に努めてまいります。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	0	0	1		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2	0	0	0	・迅速な対応に努めていただきました。 ・お話をすると、次週には対応していただいているので、安心しています。	今後も、ご相談には、随時対応させていただきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2	0	0	0	・常にお話させていただきます。	今後も、お子様や保護者様とのつながりを大切にまいります。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	1	0	0	1		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	1	0	0	1		
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	1	0	1	0	・丁寧な説明がありました。	今後も丁寧な説明を心がけてまいります。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	0	1	0	・訓練の旨、案内がありました。	万が一の場合に備えて、万全な訓練を継続してまいります。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	1	1	0	0	・新たな環境に慣れつつある所です。 ・先生方がいつも笑顔で待っていて下さるので、うれしいようです。	今後も、お子様にとって楽しい場となるよう、活動内容の工夫に努めます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	2	0	0	0	・満足です。 ・本人の「のび」が感じられるので、満足しています。	今後も、お子様の成長につながる、質の高い療育支援の提供に努めます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。